



シュンデンタルタイムズ 12

2019

今月の特集

子供達の歯を救え! 「DMFT指数」からみる現状と未来(前編)

全身の健康への関心と並んで、歯(口)に対する意識も上がってきている昨今かと思えます。

歯科医院を定期的に受診する方々も増加し、当院でもメンテナンスを目的に来院される方が増加しているのが現状です。

国民の健康意識が向上し、口の中の環境も先進国レベルになっている。??? 実は、そうではないのです。。

まずはメンテナンスがいかに重要かというデータを見てみましょう。



DMFTとは?

D Decayedの略



未処置歯(治療を放置している歯)

M Missingの略



むし歯などによって失われた歯

F Filledの略



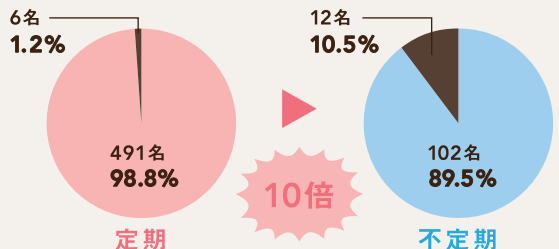
処置歯(すでに治療が完了している歯)

DMFT指数 = すなわち **むし歯を経験している歯** のことを言います。

指数が高いほどむし歯が多いことを示します。

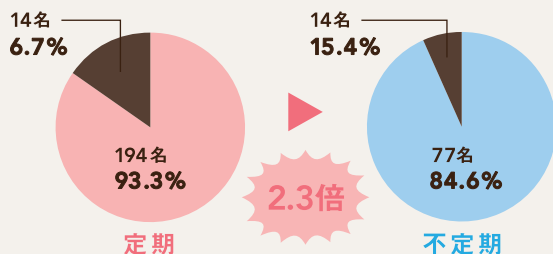
1 定期・不定期的管理によるDMFT指数の増加(6~10歳)

6~10歳のメンテナンス受診者の重大なむし歯が生じたのは**1.2%**に対して、メンテナンス未受診者は**10.5%**にむし歯が発生しています。きわめて大きな差を示しています。



2 定期・不定期的管理によるDMFT指数の増加(11～15歳)

11～15歳のメンテナンス受診者の
重大なむし歯が生じたのは**6.7%**
に対して、メンテナンス未受診者は
15.4%にむし歯が発生しています。
大きな差を示しています。



6～10歳で、メンテナンス未受診者に定期検診受診者の**10倍**重大なむし歯が発生しています。

11～15歳で、メンテナンス未受診者に定期検診受診者の**2.3倍**重大なむし歯が発生しています。

メンテナンスで歯科医院に通院できない状況が、
上記のような悪い結果となって表れてきています。

次回のデンタルタイムズで、世界との比較や当院の考え方・
取り組みについてお話したいと思います。

鎌田が行く! 盛岡シティマラソン参戦の巻

10/27(日)、大学時代を過ごした思い出の街“盛岡市”のマラソン大会に出場してきました～!

以前勤めていたクリニックの技工士さんや岩手医科大学勤務時代の恩師の先生に沿道から熱い応援をいただきました。感謝感激! 最後は思い出のラーメン屋さんでラーメンを食べてとっても楽しい週末でした～!



シュンデンタルクリニック

〒041-0802 北海道函館市石川町 461-38 TEL 0138-47-3737

<http://shundc.jp/>